



JOHOKU
SAITAMA

城北埼玉 高等学校

本科コース

フロンティアコース

SCHOOL GUIDE 2024

未来を拓く「志」と
「学力」を育む



JOHOKU
SAITAMA



心身ともに健全で自律的な努力に徹し得る人間の育成

本校は都内有数の進学校である「城北中学校・高等学校」と教育理念を同じくする男子進学校として1980年（昭和55年）に開校しました。近藤薫明（こんどうしげあき）元城北学園理事長兼校長が半世紀以上にわたって培ってきた「心身ともに健全で自律的な努力に徹し得る人間の育成」という建学の精神を受け継ぎ、「着実・勤勉・自主」の校訓のもとに「人間形成」と「大学進学指導」を2本の柱とした教育を行っています。

自主 勤勉 着実

未来を拓く「志」と「学力」を育む 城北埼玉



「楽ではないが楽しい学校
楽ではないがおもしろい学校」を目指して

本校生は授業だけでなく部活動や学校行事にも積極的に参加し、多くの仲間とともに「悔いのない学校生活」を楽しんでいます。規律ある男子を育てる進学校として、学び合い、励まし合い、支え合いの団体戦の精神で楽ではないが楽しい学校、楽ではないがおもしろい学校を目指します。

城北埼玉中学・高等学校 校長

森泉 秀雄

前頁の建学の精神のもとスクールポリシーを策定しました。
良き伝統を受け継ぎ社会の変化に応じて教育活動をさらに充実させていきます。

生徒育成方針

(このような生徒を育てます。)

- 校訓「着実・勤勉・自主」を実践し心身ともに健全で自律的な努力に徹し得る人間を育成する
- 広い視野と高い志を持ち自己実現とより良い社会の実現に貢献しようとする人材を育成する
- 多面的な視点で状況に応じて社会・組織の様々な役割を担い、他者と協働できる人材を育成する(フロンティア)

教育活動方針

(このような学びを行います。)

- ひとり一人に寄り添った指導:生徒個々の特性や学習状況に応じた丁寧な指導を徹底し学力向上を支援する
- 主体性を育む活動:授業に加え部活動や行事などの課外活動を通じ生徒が主体的に取り組む体験型の学習機会を充実させる
- キャリア教育プログラムの充実:学校での学習活動と生徒・社会の未来に関係づける学習機会を充実させ学ぶ意欲と志を醸成する
- 進路希望に応じた学習支援:進路希望別のカリキュラム・学級編成に加え、放課後や長期休業中の講習会や合宿などで進路希望に応じたきめ細かい支援を提供する
- プロジェクト学習の充実:好奇心を刺激する豊富なフィールドワークで多くの社会人と関わり実社会の課題への取り組みを通じて知識と行動を結び付ける実践の機会を提供する(フロンティア)
- コミュニケーション能力の育成:内部での情報共有や合意形成だけでなく、イベントやメディアを通じた外部への対面・オンラインでの情報発信やプレゼンなど情報の適切で効果的な取り扱いを習得する機会を提供する(フロンティア)

城北埼玉高等学校
(本科・フロンティアコース)

スクール ポリシー

生徒募集方針

(このような生徒を求めています。)

- 上記「生徒育成方針」に記した本校の建学の精神・校訓に共感し入学を希望する生徒
- 自ら学ぶ意欲を持ち大学への進学を希望する生徒
- 他者と良好な人間関係を築き協働しながら自分を高めようとする生徒
- 広く社会の事象に興味を持ち積極的な行動を通じて学びながら自分と社会の未来を考えたい生徒(フロンティア)

※末尾に(フロンティア)とあるものは、フロンティアコースについての追加の記述です。

進路希望に合わせ大学現役合格にフォーカスした

本科コース

幸せな人生と社会への貢献を目指す

フロンティアコース

城北埼玉には開校以来の進学校としての学びの伝統を受け継ぎ文武両道で進路希望を実現する本科と、2020年に新設され課題解決型カリキュラムで人としての成長を最大化するフロンティアコースの2つの選択肢があります。

■本科コース教育課程表 CURRICULUM

		0	5	10	15	20	25	30	34							
1年次		現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	化学基礎	体育	保健	(音楽Ⅰ) (美術Ⅰ)	英語 コミュニケーションⅠ	英語 論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間
2年次	文系	論理国語	古典探究	地理総合	(日本史探究) (世界史探究)	数学Ⅱ	数学B	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	英語 論理・表現Ⅱ	家庭基礎			
	理系	論理国語	古典探究	地理総合	数学Ⅱ	数学B	(物理演習) (生物演習)	化学演習	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	英語 論理・表現Ⅱ	家庭基礎		
3年次	文系Ⅰ型	論理国語	古典探究	古典演習	(日本史演習・特講) (世界史演習・特講) (政経演習・特講)		体育		英語コミュニケーションⅢ		英語 論理・表現Ⅲ	人文社会			ホーム ルーム	
	文系Ⅱ型	論理国語	古典演習	(地理探究) (公民探究)	(日本史演習) (世界史演習)	数学演習Ⅰ	数学演習Ⅱ	理科演習	体育	英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ					
	理系Ⅰ型	数学Ⅲ	数学C	数学演習Ⅲ	(物理) (化学) (生物)	理科演習 ※左記選択科目の演習	体育		英語コミュニケーションⅢ		英語 論理・表現Ⅲ					
	理系Ⅱ型	論理国語	古典演習	(地理探究) (公民探究)	数学Ⅲ	数学C	(物理) (生物)	化学	体育	英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ					

()はいずれか1科目選択

()はいずれか1科目選択

本科コースでは3年次の1学期までに、ほとんどの教科で高校の履修範囲を修了します。

本科の詳細はP5～

■フロンティアコース教育課程表 CURRICULUM

	0	5	10	15	20	25	30	34							
1年次	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	英語 論理・表現Ⅰ	総合的な探究の時間
2年次	論理国語	古典探究	世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	化学演習	理科演習	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	英語 論理・表現Ⅱ	家庭基礎	総合的な探究の時間	ホームルーム
3年次	論理国語	古典探究	世界史演習	数学Ⅲ	数学C	公民探究	数学演習Ⅲ	化学	理科演習 (物理)(生物)	体育	英語コミュニケーションⅢ	英語 論理・表現Ⅲ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間	ホームルーム

()はいずれか1科目選択

()はいずれか1科目選択

文理融合型カリキュラムで充実した探究活動を行い社会との多様な接点を持ちます。
「一緒に働きたい人間になろう」という理念のもと、様々な体験を通じて社会と自分の未来を考え、文系・理系を問わず幅広い学問領域への関心を深めます。結果として多様な入試で様々な学部・学科に進学します。大学進学は目的ではなく学んだ結果であり、より大きな目的のための手段と位置付けています。

フロンティアの詳細はP9～

本科コース

文武両道で第一志望の現役合格を目指す！

段階的な進路指導で各自の志(=志望大学)を固め、合格に必要な学力を育みます。本科の3年間は生徒の努力を効果的に進路実現に直結させるロードマップです。週6日の授業に加え放課後や夏休み等も充実したメニューで学力向上を強力にサポートします。



一人ひとりを進路実現に導く3年間の指導

高校1年生

文系・理系の適性を計る

1年次の進路探究では学問領域も含め視野を広げることを重視します。大学の講義動画の視聴やオープンキャンパス参加により大学で何が学べるのか体感します。さらに探究活動JSProgramでは、出張講義や模擬裁判、校外見学ツアー等を実施し様々な取り組みや社会課題に触れます。体験を通して興味を広げ文理選択を含め適性を考えます。放課後や夏休みの講習会等で英数国を中心に学力を強化します。



高校2年生

これまでの自分とこれからの自分を考える

2年次は文系・理系に分かれ、より強い志望動機を育みます。進路探究の目的は、これまでの自分を振り返り、これからの自分を創ること。1年次からの進路探究やJSProgramを継続しつつ、大学・学部・学科を具体的に調べ、進路希望を明確化します。また、校内実施の大学説明会を活用し、大学卒業後まで見据えた志望理由書を作成します。言わば第一志望宣言です。またプレ受験講座では5教科に重点を置きさらに学力を強化します。

高校3年生

進路実現のための入試対策

3年次は国公立・私立×文系・理系の4コースに分かれ、第一志望合格に必要な学力を高めます。年間を通じてほぼ毎日放課後に講習会が組まれ、1学期で高校課程を終えます。夏休みには毎日講習会と1日10時間以上の受験合宿があります。2学期には推薦入試等の面接練習や課題文添削が始まり、個別の一般入試カレンダーも作られます。年末の受験合宿と1月入試直前講習会で第一志望実現に向け最後の後押しをします。

令和4年 大学合格実績(過年度生を含む)							指定校推薦
国公立		医歯薬		主な私立大			これまでの合格実績が認められ多くの指定校推薦枠を獲得しています。下記は実績の一部です。年度により変わります。 ■早稲田大学 ■青山学院大学 ■慶應義塾大学 ■立教大学 ■上智大学 ■中央大学 ■東京理科大学 ■法政大学 ■明治大学 ■学習院大学 その他
山形	1	日本	1	早稲田	7	日本	32
宇都宮	2	杏林	1	慶應義塾	7	東洋	20
群馬	1	帝京	1	上智	1	駒澤	10
埼玉	1	国際医療福祉	1	東京理科	8	専修	11
千葉	1	東京医科	1	明治	13	明治学院	6
東京農工	1	日本	3	青山学院	4	獨協	3
一橋	1	明海	4	立教	5	文教	1
福井	1	鶴見	1	中央	22	東京都市	6
信州	1	東京理科	1	法政	6	東京電機	5
滋賀	1	東京薬科	5	学習院	8	工学院	6
和歌山	1	明治薬科	2	國學院	8	東京農業	6
長崎	1	東邦	1	武蔵	5	千葉工業	10
高崎経済	1	城西	3	成城	3	同志社	2
東京都立	1	帝京	1	成蹊	5	立命館	2
岡山県立	1	帝京平成	2	芝浦工業	15	立命館アジア太平洋	1

令和4年4月データ 卒業生174人

城北埼玉の英語教育

本校には常勤のネイティブの英語教師(ALT)が3人おり、高校1年生では毎週1時間の授業を担当し、英語でディベートを行います。ディベートでは「話す」準備として、自分の意見の根拠となる素材を「読み」、それを要約した上で自分の意見を「書く」ことも必要になります。論理的に「読み」「書き」「話す」ためのスキルをALTが教えてくれます。加えて、全員参加のEnglish Campもあります。ネイティブの先生達と英語だけで過ごす3日間です。

さらに、高校1年生ではALT以外の授業でも年間10回ほどオンライン英会話を行い、実際に様々な国の人たちとコミュニケーションを経験します。

週当たりの英語の授業時数は高校1年では5時間、高校2年では6時間、高校3年では国公立型は文系・理系とも6時間、私立型は文系・理系とも10時間ずつ。教科書や大学入試問題に加えて、時には英字新聞やニュースなど実際の英語も取り入れながら授業をしていきます。その成果を発揮する一つの機会として、英検受験を高校1年・2年で必須としており、その後も受験するように促しています。



オンライン英会話や無料講座などで、 苦手な英語が上達し、英検準1級に合格！

高校3年生 金子 大晟 くん

私が中学1年生の時は英語がとても苦手でした。その後パンデミックにより休校が増えたことをきっかけに、学校で取り組んでいたオンライン英会話を毎日続けました。ラジオ英会話を中学1年生から続けていたこともあり、それから英語が上達していくのを実感しました。さらに、長期休みなどに開かれる学校の講習会・対策講座は誰でも受講でき、レベルに応じた授業が受けられます。城北埼玉の先生方のサポートは手厚く、個別対応もしてくださるため、私は塾に通うことなく、高校2年生の春に英検準1級に合格することができました。



英検取得状況(令和4年度末)		
	高校1年	高校2年
準1級	0.0%	2.0%
2級	13.0%	36.0%
準2級	61.1%	83.0%
3級	81.1%	92.0%
4級	84.3%	94.0%

※学年は令和4年度末時点。令和4年度高3生は全員受験していません。それ以降の学年から全員受験しています。



常勤のネイティブの英語教師による授業



高1イングリッシュキャンプは全員参加で英語だけで過ごす3日間

未来を拓く“^{こころざし}志”を育む

実社会の課題に向き合う豊富な体験学習は志を育み学びの動機を高めます。

JS Program

企業や大学、弁護士会などの協力を得て、実社会の課題に即した様々な学習機会を提供します。参加者は学ぶ意味を体感し進路選択の新たな視点を獲得します。JSPwith 日大医学部「1日医師体験」は6年続く人気のプログラム。多くの医学部受験者を輩出。JSPwith 埼玉弁護士会「最強交渉術」は弁護士会の全面協力で実施する2日間集中プログラム。実際の事件や論争を題材に模擬裁判やディベートを行い「論理的に話す力」を養います。2022年には高校生模擬裁判選手権全国大会に出場。年間15本程度のプログラムを実施。



「最強交渉術」では弁護士との実践的な学びで論理的に話す力を養う



JAXA見学で宇宙を目指す理系男子が増加する

校内開催大学説明会・出張講義

2022年には東北大、埼玉大、電通大、防衛大、上智大、東京理科大、埼玉医科大、北里大、立命館アジア太平洋大などの出張講義や校内での説明会を実施。一部は保護者へのオンライン配信も行いました。保護者対象の医学部受験説明会も複数回実施。また、生徒は3,000を超える大学講義をオンラインで視聴できます。



大学説明会。外部の大規模会場に多数の大学を集めて開催する

学習効果を最大化する

放課後学習や夏休み等の講習会、勉強合宿など授業以外でも生徒一人ひとりに応じた学習支援を行います。

放課後学習支援(JSLC:Johoku Saitama Learning Center)

放課後には教員に加えて、本校出身の大学生(OB学習支援隊)も個別指導や大学入試・大学生活の話などで現役生を支援しています。

講習会・勉強合宿

学期中、春・夏・冬休み中にも、様々な補習や講習会、受験講座等が開催されます。希望制での受講が原則ですが、模試の成績などによる指名受講もあります。高1、高2は勉強合宿、高3は大学入試直前の受験合宿も用意されています。また、高1では全員参加の宿泊行事イングリッシュキャンプがあります。



男子は好奇心の塊だ。

「できるか、できないか」じゃない。
「どうやったらできるか」なんだ。

基本は城北埼玉です。文理融合型カリキュラムは本科コースの国公立型に近いと言えるでしょう。大学進学を目指しますが、学びのアプローチがちがいます。効率良く最短距離を進むのも大切ですが、まず何ごとにも挑戦してみて“0を1にする”体験を増やしていくことに取り組んでいきます。役に立つか立たないか、得か損かという価値観ではなく、じっくりゆっくり思い悩むことで教養が醸成されていきます。また、リアルな世界での経験を積むフィールドワークや納得する結論を協力して導くプロジェクト型学習を軸に、独自の授業“FRONTIER MISSION”を取り入れた課題解決型カリキュラムを展開します。このミッションのほかにも、生徒主導で企画・行動しているプロジェクトが数多くあります。好奇心に従って挑戦してみましょう。「できるか、できないか」ではありません。「どうやったらできるか」を協働して考え、答えを導く。これがフロンティアコースのモットーです。

柚子胡椒PROJECT



フロンティア柚子園で収穫した桂木柚子を使用。十色とうがらしFARMとコラボして制作販売。遊休農地の活用と6次産業化に取り組む。

アクアポニックスPROJECT



太陽グリーンエネルギー協力のもとでアクアポニックスの実験に成功。ENERGY MEETSの環境イベント@六本木ミッドタウンに参加。

edish PROJECT



Marubeniの推進するアップサイクル容器edishを文化祭にて試験的に導入。企業と連携して循環型社会を提案する一歩を踏み出した。

柚子胡椒PROJECT チーム



増尾 恵悟くん 木村 英暉くん

上村 航平くん 嶋本 悠生くん

フロンティア1期生 Special CrossTalk



Inoue Shinobu
井上 仁
APU
アジア太平洋学部

Hojo Ruto
北條 琉人
金沢大学
融合学類

— フロンティアコースでの学びから得られたモノは何ですか？

井上 批判的に考える姿勢かなあ、いい意味で。
北條 それね、自分も思った。
井上 常識とか普通って何だろうとか、それはほんとに正しいのかっていつも考えるようになった。
北條 触れることに無駄なものはないっていうこと。
井上 正直、やりたくないことを意味がないって変換して言い訳にしちやいたくなるときあるよね。
北條 前向きにやったことは自分の糧になっていて、後でその経験が不思議と繋がってくる。たった18年の人生で勝手に判断しちゃダメだな、と。大学生になってからもフロンティアでやっていたことがどこかで生きてくるのかもしれないね。
井上 あとは3年間過ごした仲間。同じメンバーで濃密な時間を共有したから、良いところも悪いところも全部ひっくるめて認め合ったというか。もめることもあったけど、今ではそれも懐かしい。

北條 お互いを尊重して意見を言い合えたとも言えるんじゃない？主張がぶつかることがあっても、それはそれ。安心して話せる雰囲気はあったね。
井上 これから先、どんな人と出会ってもうまくやっていけそうな気がする。自分は学生の半分が外国人の環境に飛び込むけど、不安はない！
北條 リーダーシップについても考えさせられたなあ。中学時代はぐいぐい引っ張るのがリーダーだと思ってた。
井上 確かに。フロンティア入ってから、サーバントリーダーとかブリッジビルダーってのがあった。
北條 だからプロジェクトチームでも、みんながアイデアを出しやすくなり動きやすいようにサポートするのもリーダーだと思いながらやってた。アクアポニックスは支援してくれる企業さんとか大学の先生たちとも知り合えて楽しかったな。

「本当の豊かさ」とは何かを探し求めて…

生活者として自分が豊かさを感じられるのはどこなのか？

生産から消費の様々な立ち位置での体験を通じ、卒業後のキャリアと人生の充実に向かって自分探しの旅にでかけよう！

フロンティアのWELL PROGRAM



Wear

藍の栽培。藍染めを通して、埼玉の伝統産業について関心を持つだけでなく、環境に負荷をかけないファッションについて考えるきっかけとする。



Eat

川越名産のサツマイモ栽培、フロンティア柚子農園、福島県の高校生との田植え・稲刈り共同作業などを通して、食文化や食料自給率の問題に取り組むきっかけとする。



Live

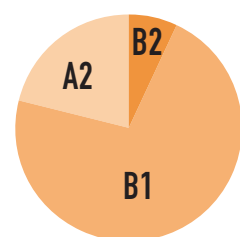
川越学を中心に地域コミュニティや住環境について考えを深め、持続可能な社会づくりに取り組むきっかけとする。

コミュニケーションツールの拡張



英語教育、特にSpeakingに注力しています。授業でのリテリングやネイティブとオンライン対話するロジカルスピーキングを導入しています。

3年CEFR*レベル到達状況
2022.12現在



*CEFRは言語の枠や国境を越えて外国語の運用能力を同一の基準で測ることができる国際標準です。B2が英検準1級、B1が2級、A2が準2級に相当します。

東京農工大学工学部
(CEFR B2)

張替 琢生 くん

自分の思いを伝える手段が多いに越したことはありません。論文も英文ですし、学会でも英語で話せることは必須です。そこで実践的な語学力を習得したいと思っていましたが、フロンティアコースはその支援が充実していると感じます。中国語にも興味があったのですが、放課後に中国語講座も設定してくれたんです。やりたいことがたくさんある方なので、その気持ちを応援してくれるこのコースは自分に合っていたと思います。



みんなでつくる 農業の未来予想図

フロンティアコースは ENERGY MEETと共同でF.A.R.M.を推進しています。

【F.A.R.M.とは】Future Agricultural Rights for Mankind

農業は循環のデザインです。太陽エネルギー、炭素、窒素、酵素などの循環をコントロールし、私たちの生命をつなぐ作物へと変換するプロセスです。現在、世界では食糧増産の課題がより深刻になってきています。今後も続くであろう世界的な人口増加に対して農業分野は大きな注目を浴びており、「積極的な農地確保」と「持続可能性」の両立が不可避となっています。私たちみんなが農業への意識を持ち、積極的に参加できるようなきっかけが与えられることを目指しています。

「世界を知る 地域を知る 自分を知る」

世界に目を向けよう。紛争、貧困、差別、エネルギー…人類の抱えている問題が自分が暮らしている平和な日々と並行して存在している事実。当たり前が当たり前ではなかったことを知ろう。日本においても地域が違えば文化が違う、みんな同じだということが幻想だと気が付くはず。自分は何をなすべきだろうか？比較するものさしを手に入れたとき、自分の偏見や思い込みが壊され、新しい価値観が生まれていく。これらの取り組みは自分自身のことを見つめなおしていく作業でもあります。プログラムを通して、俯瞰するチカラを手に入れよう。



NIE (Newspaper In Education) の活動を通して、社会事象への関心を広げています。



宿泊探究プログラムでは、地域の取り組みが注目されている場所を訪問しています。地方創成について学び、身近な地域に還元できるように考えを深めています。



COEDO.Kawagoe.f.cとともに、地元川越に根付いた学校づくりを目指して地域活動をしています。

身に着けたのは「一歩踏み出す勇気」と「自分を俯瞰して見つめる視点」

フロンティアコースのカリキュラムでは、0を1にすることをたくさん経験していきます。初めてやることに対する抵抗感や失敗への恐怖感を乗り越えてきたともいえます。プロジェクトには地方創成に関するものもあり、そういった学びへの関心が地方大学の受験率が高まった要因かもしれません。また、何を学びたいかを追求め、進路先を考えました。大学で学びたいことが明確にある、それが最後まで挑戦する姿勢につながったと思います。実合格率96%、実進学率88%の成果以上に、担任としては背景にある彼らの成熟をうれしく思っています。

石橋 大輔 教諭



部活動紹介

ほとんどの生徒が部活動に所属し、「120%完全燃焼」を目指し全力で活動しています。

各クラブ活動の紹介を
ホームページでも
行っています。



運動部

己を鍛え、人間として成長する

- » 剣道部
- » 硬式野球部
- » バasketボール部
- » 陸上競技部
- » ラグビー部
- » 少林寺拳法部
- » 硬式テニス部
- » バレーボール部
- » 自転車競技部
- » ハンドボール部
- » サッカー部
- » 卓球部
- » 水泳部
- » スキー部



チームワークの大切さを学び、 コミュニケーションが積極的に！

硬式野球部 高校3年生
小原 慧也 くん

私は野球部に入部してチームワークの大切さを学び、同時に、自分のことを振り返る力が身に付きました。先輩後輩問わず協力し合うことが必要なので、苦手だったコミュニケーションも積極的にとれるようになりました。また、自分やチームの失敗について振り返ることで、それを修正し、より良い結果につなげていくこともできるようになりました。野球はノックなど反復練習が大切なので、同じ失敗を繰り返さないようにたくさん練習しています。練習は大変ですが、一つでも多く勝つためにこれからもチーム一丸で努力していきます。

2022年度 運動部実績

■剣道部

- ・令和4年度新人大会 男子団体 優勝
- ・第35回県民総合スポーツ大会 男子団体 優勝
- ・全国選抜大会出場

■スキー部

- ・埼玉県学校総合体育大会 優勝
- ・関東大会出場
- ・インターハイ出場

■少林寺拳法部

- ・全国選抜大会出場

■自転車競技部

- ・全国選抜大会 出場



文化部

やりたいことをとことん追求する

- » 化学部
- » 軽音楽部
- » 英語研究部
- » 釣り部
- » 生物部
- » 吹奏楽部
- » 地歴部
- » 囲碁将棋部
- » 物理部
- » 鉄道研究部
- » 書道部
- » 漫画動画研究部
- » 写真部
- » 模型部
- » 美術部
- » クイズ同好会
- » その他同好会多数

2022年度 文化部実績

■美術部

- ・第50回 私学文化祭作品展 絵画部門 埼玉県知事賞 受賞

■模型部

- ・第10回 ハイスクール 国際ジオラマグランプリ 1位

■写真部

- ・第39回 埼玉県高等学校総合文化祭 高校写真展 奨励賞 受賞
- ・埼玉県 高等学校写真連盟 西部地区写真展 優秀賞、優良賞、奨励賞 受賞



利根川 健哉 くん

自分のペースで勉強と両立し、 エモーショナルな作品創りを。

写真部 高校3年生
利根川 健哉 くん

写真部は文化祭での展示発表の他に、写真コンテストへの出展に向けて撮影実習や部員同士での講習会を行っています。また、体育祭や文化祭などの学校行事では記録のための撮影も担当しています。写真撮影の知識を深め、技術を磨くと同時に、見てもらう人に何かを感じてもらえるような作品を創ることを目標に活動しています。活動は各自のペースで撮影に取り組んでいるので、勉強との両立もできます。



年間行事予定

運動・芸術・文化に関する情操教育が
生徒の感性を刺激する

「人間形成」を教育理念の一つの柱としている本校の教育活動には、日常の学校生活を核とする指導と、学校生活とは異なる環境に身を置いて様々な事象にふれさせる体験的な学習指導があります。



文化祭



球技大会



高2修学旅行

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March
・入学式 ・始業式 ・対面式 ・新入生オリエンテーション ・各種検診 ・宿題考査 ・避難訓練 ・保護者会	・衣替え ・第1回定期考査	・体育祭 ・保護者会	・第2回定期考査 ・音楽鑑賞会 ・終業式 ・夏期講習会	・夏期講習会 ・受験合宿(高3) ・始業式 ・宿題考査	・文化祭 ・球技大会	・定期考査 ・修学旅行(高2)	・衣替え ・保護者会 ・創立記念日(11日) ・イングリッシュキャンプ(高1)	・高3卒業考査 ・第4回定期考査 ・終業式 ・冬期講習 ・勉強合宿(高1・高2希望者) ・スキー教室(高1・高2希望者)	・受験合宿(高3) ・始業式 ・宿題考査	・保護者会	・第5回定期考査 ・卒業式 ・終業式 ・春期講習



入学式



高1オリエンテーション合宿



体育祭



音楽鑑賞会



受験合宿



高1イングリッシュキャンプ



高1・高2勉強合宿



高1・高2勉強合宿



施設・設備

充実した環境で学び育つ

1



2



3



4



5



6



7



8



9



10

1 正門のアーチ

城北埼玉の生徒たちを毎朝迎えてくれる正門のアーチ。くぐると充実の1日が始まります。

2 近藤記念ホール

様々な用途に使用される近藤記念ホール。生徒は勉強に集会に様々な場面で訪れます。

3 第1グラウンド

生徒達が日々努力を積み重ねているグラウンドは第1～第3まであり、充実した運動を行っています。

4 体育館

最新の設備がうれしい体育館。思わずダイナミックなプレーが飛び出します。

5 武道館

剣道や柔道の授業で使用する武道館。武道の授業は6年間必修です。心身を鍛えよう！

8 パソコン教室

50台のパソコンが設置されているコンピュータールーム。授業や部活動などで使用します。

6 室内温水プール

年間を通して泳げる室内温水プール。泳ぎが苦手でもあつという間に得意になっていきます。

9 自習室

仕切りがある席で勉強に取り組みたい時に自由に使えます。一気に集中して効率アップ！

7 食堂

ドーム型の高い天井が開放的な食堂。メニューも豊富で食べ応え充分です。

10 協働学習室

フロンティアコースで使用する教室です。グループ学習やプレゼンテーションに最適。

施設・設備のもっと詳しい説明はこちら



FAQ

Q. スクールバスについて教えてください！

スクールバス定期券(令和4年度年額 77,800円)で、ふじみ野、南古谷、本川越の3方向の登下校時に利用できます。長期休暇中も講習会や部活動に合わせて運行しています。また、自転車通学の生徒も雨天時などは回数券(片道約200円)を購入することでスクールバスを利用できます。

Q. スクールバスに乗り遅れたらどうなりますか？

交通機関の乱れなど公的な理由であれば、状況に応じてスクールバスは運行します。ただし、通院のために遅刻するなど私的な理由の場合、スクールバスは利用できません。早退する場合はふじみ野、南古谷、本川越までは送迎致します。



Q. 昼食について教えてください！

高校1年生から食堂を利用することが出来ます。メニューは丼物や麺類、日替わりメニューなど多様です。価格はだいたい400円前後になっています。また、食堂の他にも購買部や自動販売機でパンを購入することもできます。



Q. 本科コースのクラス編成について教えてください！

高校1年生は入学試験の結果に基づいて選抜クラスと普通クラスに分かれます。選抜クラスの方が若干発展的内容にも踏み込みます。高校2年生からは定期考査の結果に基づいて毎年クラス替えが行われますので、選抜クラスの半数ほどは入れ替わります。なお、高校3年生からは選択コースによっては中学から進学してきた生徒と同じクラスになります。

Q. 静座とは何ですか？

授業の前に姿勢を正し、30秒間目を閉じて呼吸を整え、心を落ち着かせるために行う本校創立以来の伝統的な実践です。これが集中力を高めて授業に臨むスイッチとなり、日々の学習をより効果的なものにします。



Q. 入学後通塾する必要はありますか？

学校の授業と放課後の講習会をしっかり行えば、通塾する必要なく、大学受験に向けた学力をつけることができます。授業についていけるか心配な生徒も放課後の補習等で少人数の指導を行いますので、塾に通う必要はございません。実際、入学後はほとんどの生徒が授業、講習会、部活動に熱心に取り組んでいるため、通塾しておりません。



Q. 奨学金に関して教えてください。

公的な支援である就学支援金制度とは別に学校独自の奨学金があります。入試の成績に基づく特待奨学金、また2年次以降、前年度の成績優秀者を対象とした年次特待奨学金があります。これらは家計の状況と関係なく成績優秀者を対象としています。さらに経済的な困窮を対象とした奨学金制度もあります。その他、県や市町村、様々な財団(あしなが育英会など)や公的機関(日本学生支援機構など)、企業等が高校での就学や大学進学のために提供する奨学金について、担当教諭が情報提供、申請のサポートを行っており、多数の受給実績があります。

オープンスクール・学校説明会・個別相談会日程

[生徒・保護者向け | 要予約 | 上履持参]

※予約はWebにて。前日まで予約受付可能。個別相談会は個人資料持参。

スクールバスダイヤおよび開始時刻は当校HPへ

オープンスクール

7月8日(土) 7月29日(土) 8月19日(土)

学校説明会・入試直前説明会・個別相談会

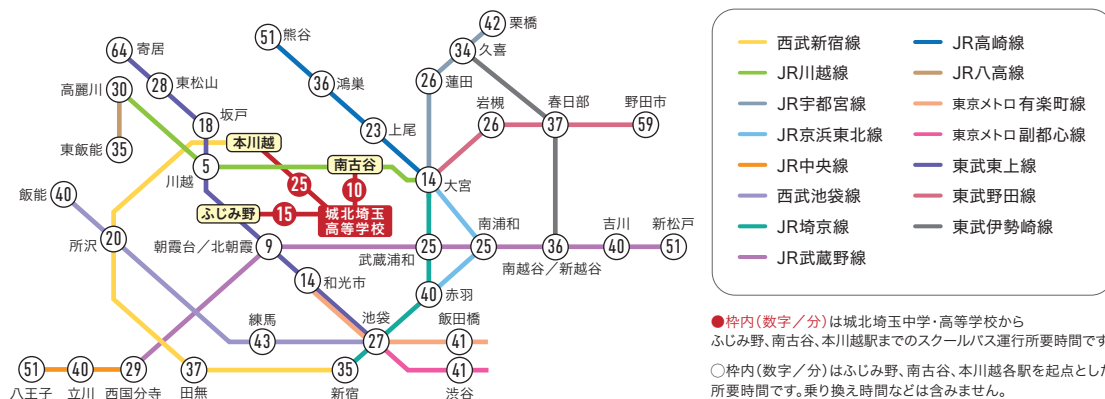
ホームページは
こちらから



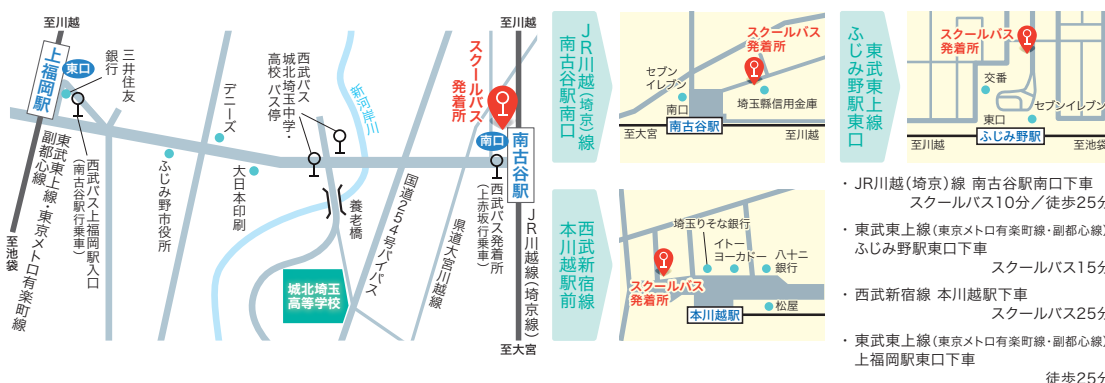
	8/10(木)	9/16(土)	9/23(土・祝)	10/14(土)	11/18(土)	12/16(土)	12/17(日)
学校説明会	○	○	-	○	○	-	-
入試直前説明会	-	-	-	-	-	-	○
個別相談会	-	○	○	○	○	○	○

※9月以降ナイト個別相談会や年末個別相談会(会場:本校)を開催する予定です。詳細はHPにて。

所要時間案内図



周辺案内図・通学用スクールバス運行駅周辺案内図



城北埼玉高等学校

<https://www.johokusaitama.ac.jp>

〒350-0014 埼玉県川越市古市場585-1 TEL: 049-235-3222 / FAX: 049-235-7020